

策 定 年 月 日 : _____
事 業 実 施 主 体 名 : _____
市 町 村 名 : _____

令和〇〇年度 遊休農地等再生計画 (〇〇地区)

1. 地区の概要 ※□該当するものにチェック

①集落の概要

Table with 2 columns: 集落名, 所在(大字・字). Below it is a section for 集落設定理由.

注: 集落選定理由には、②の現状や課題を踏まえ、当該集落を遊休農地再生対策を講じる必要があるとして選定した理由を記載すること。

② 地区内の遊休農地等の現状

Table with 2 columns: 遊休農地面積, 発生理由. Below it is a section for 荒廃の程度.

注: 荒廃の程度には、集落内の現状とあわせて、対象農地の現況(雑草・雑木の繁茂状況(植生や根の状況)等)を記載すること。

③ 事業予定農地(遊休農地)の再生利用の実施方法等

Table with 2 columns: 実施方法再生利用活動方針等, 取組内容. Includes checkboxes for various agricultural practices like weeding, soil improvement, etc.

注: 対象農地の現況を踏まえ実施方法(作業内容・手順)を定め、再生後の利活用について記載のこと。なお、再生作業に付帯して条件改善整備を実施する場合は、その必要性もわかるように記載すること。

④当該事業の実施にあたり、関連(又は活用)する他の施策→()

2. 対象農地を再生利用する取組者

Table with 2 columns: 取組者名, 住所, ほ場番号, 経営体の詳細. Includes a list of categories for agricultural operators.

注: 経営体の詳細には、該当する番号を記載のこと。

3. 対象農地の概要 ※□該当するものにチェック

Large table with 10 columns: ほ場番号, 所有者名, 所在地, 面積, 地目, 遊休農地区分, 経過年数, 土地権利関係, 条件不利地域, 地域の合意形成. Contains detailed information for multiple agricultural plots.

注1: 点在する複数の遊休農地は、「ほ場」毎に番号を付するものとする。

ただし、連担しており、かつ農地の概要が同一である場合は、複数のほ場をひとつのほ場にまとめて記載して差し支えない。

注2: 面積は、ほ場ごとに小数第1位を四捨五入し、整数値で記載すること。

注3: 遊休農地の区分の「経過年数」には、区分判定年からの経過年数を記載のこと。

注4: 「条件不利地域」及び「地域の合意形成」については、該当がある場合、チェックすること。

注5: 各ほ場の位置図を添付するものとする。

注6: 実施要領第9の2に基づく実績報告の場合は、「遊休農地等再生計画」を「遊休農地等再生実績」に修正すること。

4. 事業期間

(元号) 年 月 日 ~ (元号) 年 月 日

5. 事業費等

| ほ場番号 (注1) | 面積 (a) | 事業費 | 負担区分 | | | 備考 |
|--------------|-----------|-----------------|-----------|----------|---------|----|
| | | | 県費 (A) | 市町村費 (B) | その他 (C) | |
| | a | | | | | |
| | a | | | | | |
| | a | | | | | |
| 計 (注2) | a | (A+B+C) > 200万円 | A < 100万円 | | | |
| | | | | | | |

注1：複数のほ場を一体的に実施する場合は、まとめて記載して差し支えない。（委託料など、ほ場面積で按分して計上は不要）

注2：事業費は、1集落200万円未満とし、県費 (A) は当該事業に係る補助対象経費に1/2を乗じて得た金額で、100万円未満とする。
なお、千円未満は切り捨てるものとする。

6. 添付書類

- 事業費内訳（添付様式1-1号（再生作業）、添付様式1-2号（条件整備））
- 事業実施位置図、ほ場図面（添付様式1（別添1）「現地写真」の撮影位置・方向が分かるよう、ほ場図に→（矢印）を記入。）
- 遊休農地であることがわかる書類
 - （例）・農地法に基づく利用状況調査票等の写し ・農業委員会の現地確認による証明（任意様式）
 - ・eMAFF地図農地ナビの画面を印刷したもの（農地情報が確認できる場合）
- 対象農地に係る土地権利関係がわかる書類
 - 対象農地を借受（購入）する場合
 - （例）・農地法に基づく許可（農業委員会）の場合 ⇒ 許可証（写し）
 - ・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等（市町村）の場合 ⇒ 農用地利用集積計画書（写し）
 - ・農地中間管理事業の推進に関する法律による利用権設定等（農地中間管理機構）の場合 ⇒ 農地利用配分計画（写し）
 - ・所有者の移転の場合 ⇒ 登記簿（写）
 - 農作業を受委託する場合
 - ・作業受委託契約書（写し）（任意様式）
 - 再生後、保全管理を行う場合
 - ・同意書（任意様式）
 - 実施計画策定時に利用権設定等が未了である場合 ⇒ 確約書（任意様式）（参考ひな形1）参照
賃借期間が5年間を満たさない場合 ⇒ 賃借等を更新する旨の確約書（任意様式）（参考ひな形2）参照
なお、所有者の本人確認及び合意確約の意思表示がなされた場合、事業実施主体の責任において、押印不要とする。
また、取組者が再生作業等の取組を行うまでに、利用権設定等が了していることを確認し、その内容を農林事務所長に報告すること。
- 現況写真・・・添付様式1（別添1） ※申請時は「事業実施前」に現況写真を添付（事業対象の農地の状況がわかるような写真）を添付することし、実績時は、再生中、再生後の写真を追加すること。
- その他農林事務所長が必要と認める書類
 - ・取組者が農業者の組織する団体の場合は規約・定款
- 見積書（原則、複数者より見積徴収。条件改善整備（暗渠排水工事等ある場合は、図面（平面図、施工概略図等）を添付すること。）

令和〇〇年度 遊休農地等再生計画 (〇〇地区)

1. 地区の概要

※□該当するものにチェック

複数集落の場合は、併記で記入すること

複数集落の場合は、代表的な所在を入力すること

①集落の概要

Table with 2 columns: 集落名 (〇〇集落), 所在 (福島市〇〇)

注: 集落選定理由には、②の現状や課題を踏まえ、当該集落を遊休農地再生対策を講じる必要があるとして選定した理由を

② 地区内の遊休農地等の現状

集落内の遊休農地面積を記入

複数集落の場合は、一体的に取り組むことが効果的である理由も併せて記入すること

Table with 2 columns: 遊休農地面積 (300a), 発生理由 (担い手不足及び高齢化により長きにわたり放棄されている)

注: 荒廃の程度には、集落内の現状とあわせて、対象農地の現況(雑草・雑木の繁茂状況(植生や根の状況)等)を記載すること。

③ 事業予定農地(遊休農地)の再生利用の実施方法等

Table with 2 columns: 実施方法(取組者本人が重機を用いて伐根、表土剥ぎ、耕耘を行い再生作業を進め、再生後はソバを作付ける), 取組内容(抜根、雑木等の障害物除去, 条件改善整備, その他(具体的)など)

注: 対象農地の現況を踏まえ実施方法(作業内容・手順)を定め、再生後の利活用について記載のこと。なお、再生作業に付帯して条件改善整備を実施する場合は、その必要性もわかるように記載すること。

④ 当該事業の実施にあたり、関連(又は活用)する他の施策 → ()

2. 対象農地を再生利用する取組者

Table with 2 columns: 取組者名 (杉妻 福), 住所 (福島市杉妻町605-21), ほ場番号 (1, 2), 経営体の詳細 (2)

注: 経営体の詳細には、該当する番号を記載のこと。

3. 対象農地の概要

※□該当するものにチェック

ほ場毎に小数点第1位を四捨五入し、整数値で記載すること

区分判定日からの経過年数を記入すること

該当あれば☑を入れる

該当あれば☑を入れる

Main table with 10 columns: ほ場番号, 所有者名, 所在地, 面積, 地目, 遊休農地区分, 経過年数, 土地権利関係, 条件不利地域, 地域の合意形成

注1: 点在する複数の遊休農地は、「ほ場」毎に番号を付するものとする。

ただし、連担しており、かつ農地の概要が同一である場合は、複数のほ場をひとつのほ場にまとめて記載して差し支えない。

注2: 面積は、ほ場ごとに小数第1位を四捨五入し、整数値で記載すること。

注3: 遊休農地の区分の「経過年数」には、区分判定年からの経過年数を記載のこと。

注4: 「条件不利地域」及び「農地利用調整」については、該当がある場合、チェックすること。

注5: 各ほ場の位置図を添付するものとする。

注6: 実施要領第9の2に基づく実績報告の場合は、「遊休農地等再生計画」を「遊休農地等再生実績」に修正すること。

4. 事業期間

令和5年〇月〇〇日 ～ 令和5年〇月〇〇日

5. 事業費等

| ほ場 番号 (注1) | 面積 (a) | 事業費 | 負担区分 | | | 備考 |
|------------------|-----------|-----------------|-----------|----------|----------|----|
| | | | 県費 (A) | 市町村費 (B) | その他 (C) | |
| 1, 2 | 70 a | 1, 877, 283 | 938, 000 | | 939, 283 | |
| | a | | | | | |
| | a | | | | | |
| 計 (注2) | 70 a | (A+B+C) > 200万円 | A < 100万円 | | | |
| | | 1, 877, 283 | 938, 000 | | 939, 283 | |

注1：複数のほ場を一体的に実施する場合は、まとめて記載して差し支えない。（委託料など、ほ場面積で按分して計上は不要）

注2：事業費は、1集落200万円未満とし、県費（A）は当該事業に係る補助対象経費に1/2を乗じて得た金額で、100万円未満とする。
なお、千円未満は切り捨てるものとする。

6. 添付書類

- 事業費内訳（添付様式1-1号（再生作業）、添付様式1-2号（条件整備））
- 事業実施位置図、ほ場図面（添付様式1（別添1）「現地写真」の撮影位置・方向が分かるよう、ほ場図に→（矢印）を記入。）
- 遊休農地であることがわかる書類
 - （例）・農地法に基づく利用状況調査票等の写し ・農業委員会の現地確認による証明（任意様式）
 - ・eMAFF地図農地ナビの画面を印刷したもの（農地情報が確認できる場合）
- 対象農地に係る土地権利関係がわかる書類
 - 対象農地を借受（購入）する場合
 - （例）・農地法に基づく許可（農業委員会）の場合 ⇒ 許可証（写し）
 - ・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等（市町村）の場合 ⇒ 農用地利用集積計画書（写し）
 - ・農地中間管理事業の推進に関する法律による利用権設定等（農地中間管理機構）の場合 ⇒ 農地利用配分計画（写し）
 - ・所有者の移転の場合 ⇒ 登記簿（写）
 - 農作業を受委託する場合
 - ・作業受委託契約書（写し）（任意様式）
 - 再生後、保全管理を行う場合
 - ・同意書（任意様式）
 - 実施計画策定時に利用権設定等が未了である場合 ⇒ 確約書（任意様式）（参考ひな形1）参照
賃借期間が5年間を満たさない場合 ⇒ 賃借等を更新する旨の確約書（任意様式）（参考ひな形2）参照
なお、所有者の本人確認及び合意確約の意思表示がなされた場合、事業実施主体の責任において、押印不要とする。
また、取組者が再生作業等の取組を行うまでに、利用権設定等が了していることを確認し、その内容を農林事務所長に報告すること。
- 現況写真・・・添付様式1（別添1） ※申請時は「事業実施前」に現況写真を添付（事業対象の農地の状況がわかるような写真）を添付することし、実績時は、再生中、再生後の写真を追加すること。
- その他農林事務所長が必要と認める書類
 - ・取組者が農業者の組織する団体の場合は規約・定款
- 見積書（原則、複数者より見積徴収。条件改善整備（暗渠排水工事等ある場合は、図面（平面図、施工概略図等）を添付すること。）

作 成 年 月 日 : _____
 事業実施主体名 : _____
 市 町 村 名 : _____

遊休農地等再生計画事業費内訳等

(再生作業等経費)

- 1. 実施期間 _____
- 2. 地区名 _____
- 3. ほ場番号 _____
- 4. 所在地 _____
- 5. 対象面積 _____ a
- 6. 作物名 _____

7. 事業費の内訳等

| 対象経費の項目 | | 積算根拠 (種類、数量、価格など) (注1) | 支出額 (円) | 備考 |
|----------------------|------------------|----------------------------------|---------|----|
| ① 刈払、障害物除去等の経費 | | | | |
| 労務費 | 日当等 (謝金等) | | | |
| | 日当等 (取組者本人) | | | |
| 機械経費 | 機械燃料費 | | | |
| | 機械リース代 | | | |
| | 機械損料 (取組者所有等) | | | |
| 委託料 | 作業委託料等 | | | |
| その他 | 保険料、廃棄物処分費等 | | | |
| | | 小計① | | |
| ② 以下の経費 | | | | |
| 土壤改良費 | 土壤改良用資材代 | | | |
| 種苗費 | 種苗代 | | | |
| | | 小計② | | |
| ③ | ②の対象事業費 ①≥② (注2) | ①≥②の場合 ②を入力 ①<②の場合 限度額となる①を入力 | | |
| ④ 事業費計 | | 合計 (①+③) | | |
| ⑤ 補助額 (県補助金相当額) (注3) | | ④ × 1 / 2 | | |
| ⑥ 経費負担区分 | 県補助金 | 市町村費 | その他 | 計 |
| | | | | |

※課税業者の有無 課税業者 (税抜きとする)
 該当する場合はを入れる

注1) 積算根拠は記載例を参考に記入し、根拠資料や見積書等を添付すること。
 注2) ②の対象経費の合計額は、①の対象経費の合計額を超えないものとする。
 注3) ⑤の補助額は、集落全体で100万未満となるので、集落ごとに集計したのち確定する。
 本様式を、実績報告として添付する場合の関係書類は、次のとおりとする。
 1. 作業写真整理帳 (添付様式1-1 (別添1))
 2. 作業参加者名簿 [作業日報] (添付様式1-1 (別添2))
 3. 領収書等

(添付様式 1-1号)

作 成 年 月 日 : 令和〇年〇月〇日

事業実施主体名 : 〇〇市

市 町 村 名 : 〇〇市

遊休農地等再生計画事業費内訳等

(再生作業等経費)

- 1. 実施期間 令和〇年〇月〇日～令和〇年〇月〇日
- 2. 地区名 〇〇地区
- 3. ほ場番号 1～3
- 4. 所在地 〇〇市〇〇
- 5. 対象面積 50 a
- 6. 作物名 そば

7. 事業費の内訳等

| 対象経費の項目 | | 積算根拠 (種類、数量、価格など) (注1) | 支出額 (円) | 備 考 | |
|----------------------|------------------|--|----------|---------|---------|
| ① 刈払、障害物除去等の経費 | | | | | |
| 労務費 | 日当等 (謝金等) | ロータリー耕 7,500円×3時間×2日×2名 | 90,000 | | |
| | 日当等 (取組者本人) | ロータリー耕 7,500円×8時間×2日=120,000 土壌改良剤散布 6,800円×8時間×1日=54,400 | 174,400 | | |
| 機械経費 | 機械燃料費 | ロータリー耕 (軽油) 147円×2L×4時間 | 1,176 | | |
| | 機械リース代 | | | | |
| | 機械損料 (取組者所有等) | ロータリー耕 2,470円×4時間 | 13,080 | | |
| 委託料 | 作業委託料等 | バックホウ、プラウ耕 | 65,000 | | |
| その他 | 保険料、廃棄物処分費等 | | | | |
| 小計① | | | 343,656 | | |
| ② 以下の経費 | | | | | |
| 土壌改良費 | 土壌改良用資材代 | 石灰 800円×5袋 | 4,000 | | |
| 種苗費 | 種苗代 | そば 550円×30kg | 16,500 | | |
| 小計② | | | 20,500 | | |
| ③ | ②の対象事業費 ①≥② (注2) | ①≥②の場合 ②を入力 ①<②の場合 限度額となる①を入力 | 20,500 | | |
| ④ 事業費計 | | | 合計 (①+③) | 364,156 | |
| ⑤ 補助額 (県補助金相当額) (注3) | | | ④×1/2 | 182,078 | |
| ⑥ 経費負担区分 | | 県補助金 | 市町村費 | その他 | 計 |
| | | 182,000 | | 182,156 | 364,156 |

※課税業者の有無 課税業者 (税抜きとする)

該当する場合は を入れる

- 注1) 積算根拠は記載例を参考に記入し、根拠資料や見積書等を添付すること。
- 注2) ②の対象経費の合計額は、①の対象経費の合計額を超えないものとする。
- 注3) ⑤の補助額は、集落全体で100万未満となるので、集落ごとに集計したのち確定する。
本様式を、実績報告として添付する場合の関係書類は、次のとおりとする。
 1. 作業写真整理帳 (添付様式1-1 (別添1))
 2. 作業参加者名簿 [作業日報] (添付様式1-1 (別添2))
 3. 領収書等

【申請・実績】

作業写真整理帳

| |
|------|
| 取組者名 |
| 地区名 |
| ほ場番号 |


| | |
|-------|--|
| 撮影年月日 | |
|-------|--|

**事業実施前
【申請時】添付**

※ほ場「位置図」のどの位置からとられたものか分かるよう「位置図」に
→を記載願います。

撮影位置・方向がわかるよう、添付書類の「ほ場図」に
→(矢印)を記入願います。

『ほ場図』 ほ場1



| | |
|-------|--|
| 撮影年月日 | |
| 作業内容 | |

事業実施中

※複数の作業工程がある場合は、

- 障害物除去、深耕、整地等のうち
→ 代表的な1工程(1枚)
- 土壌改良及び種苗代の支援を受けて定植等を行う場合は、
→ 納品物(すべて)とそれぞれの工程(1枚)を別途添付のこと
- 廃棄物処理を行う場合は、
→ 処理業者に依頼する廃棄物の写真とマニフェスト伝票の写しを別途添付のこと

| | |
|-------|--|
| 撮影年月日 | |
|-------|--|

事業実施後

注: 定点で実施前・中・後の3枚を添付するものとする。

※実施前と実施後は、同じ方向(場所)から撮影すること。

(添付様式1-1号(別添2))

【実績】

作業参加者名簿
兼〔作業報告書〕

取組者名 _____

地 区 名 _____

ほ 場 番 号 _____

参 加 者 名 簿

| 実施年月日 | 氏 名 | 作業時間 | 備 考(作業内容等) | 確 認 |
|-------|-----|------|------------|-----|
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |

注1:「確認」欄は、署名又は押印による。

注2:行が足りない場合は、適宜、行を追加、又はシートをコピーしてご使用ください。

(添付様式1-2号)

作成年月日：
事業実施主体名：
市町村名：

遊休農地等再生計画事業費内訳等 (条件改善整備経費)

- 1. 実施期間 _____
- 2. 地区名 _____
- 3. ほ場番号 _____
- 4. 所在地 _____
- 5. 対象面積 _____ a
- 6. 事業の種類 _____ (例:客土)
- 7. 目的 _____
- 8. 整備の概要 _____
- 9. 事業費の内訳等

| 対象経費の項目 | | 積算根拠(種類、数量、価格など)(注1) | 支出額(円) | 備考 | |
|------------------------|--------------|----------------------|--------|-----|---|
| 条件改善整備 | | | | | |
| 労務費 | 日当等(謝金等) | | | | |
| | 日当等(取組者本人) | | | | |
| 資材費 | 暗きょ排水工用 | | | | |
| | 客土用 | | | | |
| 機械経費 | 機械燃料費 | | | | |
| | 機械リース代 | | | | |
| | 機械損料(取組者所有等) | | | | |
| 委託料 | 作業委託料等 | | | | |
| その他 | 保険料等 | | | | |
| | | | | | |
| ① 事業費計 | | 合計 | | | |
| ② 補助額 (県補助金相当額)(注2) | | ①×1/2 | | | |
| ③ 経費負担区分 | | 県補助金 | 市町村費 | その他 | 計 |
| | | | | | |

※課税業者の有無
該当する場合は☑を入れる ☐ 課税業者(税抜きとする)

注1) 積算根拠は記載例を参考に記入し、根拠資料や見積書等を添付すること。
注2) ②の補助額は、集落全体で100万未満となるので、集落ごとに集計したのち確定する。
本様式を、実績報告として添付する場合の関係書類は、次のとおりとする。
1. 作業写真整理帳(添付様式1-2(別添1))
2. 作業参加者名簿〔作業日報〕(添付様式1-2(別添2))
3. 領収書等

作成年月日： 令和〇年〇月〇日

事業実施主体名： 〇〇市

市町村名： 〇〇市

遊休農地等再生計画事業費内訳等 (条件改善整備経費)

1. 実施期間 令和〇年〇月～令和〇年〇月〇日
2. 地区名 〇〇地区
3. ほ場番号 1～3
4. 所在地 福島市〇〇町
5. 対象面積 80 a
6. 事業の種類 暗きょ排水 (例:客土)
7. 目的 水はけが悪く、作物の生育状況が不良なほ場のため、暗きょ整備しほ場条件を改善する
8. 整備の概要 暗きょ排水を整備する
9. 事業費の内訳等

| 対象経費の項目 | | 積算根拠(種類、数量、価格など)(注1) | 支出額(円) | 備考 |
|------------------------|--------------|--|---------|---------|
| 条件改善整備 | | | | |
| 労務費 | 日当等(謝金等) | 資材搬入、暗きょ埋設 8,000円×3名×1日 | 24,000 | |
| | 日当等(取組者本人) | 暗きょ埋設 8,000×2日 | 16,000 | |
| 資材費 | 暗きょ排水工用 | 暗きょ管(径75 160m)ほか | 400,000 | |
| | 客土用 | | | |
| 機械経費 | 機械燃料費 | ブルドーザ燃料費(軽油100円/ℓ、稼働5ℓ/1時間) 10ℓ×5ℓ×100円 | 5,000 | |
| | 機械リース代 | ブルドーザ賃借料 10,000円×2日 | 20,000 | |
| | 機械損料(取組者所有等) | | | |
| 委託料 | 作業委託料等 | | | |
| その他 | 保険料等 | | | |
| ① 事業費計 | | 合計 | 465,000 | |
| ② 補助額 (県補助金相当額)(注2) | | ①×1/2 | 232,500 | |
| ③ 経費負担区分 | 県補助金 | | | |
| | 市町村費 | | | |
| | | その他 | 計 | |
| | | 232,000 | 233,000 | 465,000 |

※課税業者の有無
該当する場合は☑を入れる 課税業者(税抜きとする)

注1) 積算根拠は記載例を参考に記入し、根拠資料や見積書等を添付すること。

注2) ②の補助額は、集落全体で100万未満となるので、集落ごとに集計したのち確定する。

本様式を、実績報告として添付する場合の関係書類は、次のとおりとする。

- 作業写真整理帳(添付様式1-2(別添1))
- 作業参加者名簿[作業日報](添付様式1-2(別添2))
- 領収書等

【申請・実績】

作業写真整理帳

取組者名 _____

地区名 _____

ほ場番号 _____

撮影年月日 _____

事業実施前 【申請時】添付

※ほ場「位置図」のどの位置からとられたものか分かるよう「位置図」に
→を記載願います。

撮影位置・方向がわかるよう、添付書類の「ほ場図」に
→(矢印)を記入願います。



撮影年月日 _____

作業内容

事業実施中

※複数の作業工程がある場合は、
作業工程ごとに、すべて添付すること。
(1枚に収まらない場合は、適宜追加すること。)

撮影年月日 _____

事業実施後

注:必ず定点で撮影してものを添付するものとする。
(作業のアップ写真はその限りではない。)

※実施前と実施後は、同じ方向(場所)から撮影すること。

(添付様式1-2号(別添2))

【実績】

作業参加者名簿 兼〔作業報告書〕

取組者名 _____

地 区 名 _____

ほ 場 番 号 _____

参加者名簿

| 実施年月日 | 氏名 | 作業時間 | 備考(作業内容等) | 確認 |
|-------|----|------|-----------|----|
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |
| | | 時間 | | |

注1:「確認」欄は、署名又は押印による。

注2:行が足りない場合は、適宜、行を追加、又はシートをコピーしてご使用ください。

(様式第2号)

(福島県〇〇農林事務所長経由)

記号番号

年月日

福島県知事 様

(事業実施主体の長)

(元号) 〇〇年度「遊休農地等再生対策支援事業」実施計画認定申請書
遊休農地等再生対策支援事業実施要領第6の2の規定により認定を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 地区名
- 2 事業実施計画
別紙のとおり
- 3 本件責任者及び担当者
責任者氏名
担当者氏名
連絡先

(様式第3号)

(福島県〇〇農林事務所長経由)

記号番号

年月日

(事業実施主体の長) 様

福島県知事

(元号) 〇〇年度「遊休農地等再生対策支援事業」実施計画の認定について (通知)
(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇 (記号番号) で申請ありましたこのことについて、
下記のとおり認定することに決定したので通知します。

つきましては、適正に事業を執行してください。

記

(元号) 〇〇年度 遊休農地等再生計画 (〇〇地区)

(様式第4号)

記号番号

年月日

(事業実施主体の長) 様

福島県〇〇農林事務所長

(元号) 〇〇年度「遊休農地等再生対策支援事業」実施計画の認定及び
内示について (通知)

(元号) 〇〇年〇〇月〇〇日付け〇〇〇 (記号番号) で申請のあったこのことについて、
別添のとおり認定されましたので通知します。

なお、下記のとおり補助金等を交付する見込みですので、福島県農村地域活性化事業補助
金等交付要綱に基づき、〇月〇日までに交付申請書を提出してください。

記

| 地区名 | 事業実施主体名 | 補助金等 交付見込額 | 備考 |
|-----|---------|---------------|----|
| | | 円 | |

(添付様式5-1号)

作成年月日: _____
事業実施主体: _____
市 町 村: _____

遊休農地等再生対策支援事業 再生農地耕作状況報告書

| 地区名 | ほ場番号 | 所在地 | | 再生農地面積(a) | 地目 | | | 補助金(県費)(千円) | 補助事業完了年月 | 確認年月日1年目(良・不) | 確認年月日2年目(良・不) | 確認年月日3年目(良・不) | 確認年月日4年目(良・不) | 確認年月日5年目(良・不) | 作付作物 | 備考 |
|-----------|------|-----|-----|-----------|----|----|-----|-------------|----------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|------|----|
| | | 字 | 地番 | | 田 | 畑 | 樹園地 | | | | | | | | | |
| (記載例)○○地区 | 1 | 杉妻 | 1-1 | 40 | | 40 | | 580 | R3.9.25 | R4.8.1 良 | R5.8.26 良 | | | | ねぎ | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | | | | | | | | | | | | | | | | |

注1: 耕作状況の確認は、事業実施年度中に耕作が行われた場合は、その年から5年間とし、作付時期等によりその年度からの耕作が難しい場合は、事業実施の翌年度から5年間とする。
【報告期限】毎年12月末日まで

注2: 耕作確認の結果、耕作が行われていた場合は「良」、耕作がされていない場合は「不」(不作付け又は管理不良)を入力してください。

上記表で不作付(又は管理不良)とされた再生農地

| 地区名 | ほ場番号 | 所在地 | | 再生農地面積(a) | 地目 | | | 耕作されていない理由 | 指導・助言内容 | 営農再開等の見通し、その他の対応 |
|-----|------|-----|----|-----------|----|---|-----|------------|---------|------------------|
| | | 字 | 地番 | | 田 | 畑 | 樹園地 | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |

注1: 地区毎に確認書類として現況写真を添付すること。

注2: ほ場における撮影位置・方向については、実績報告と同じ位置から撮影すること。